

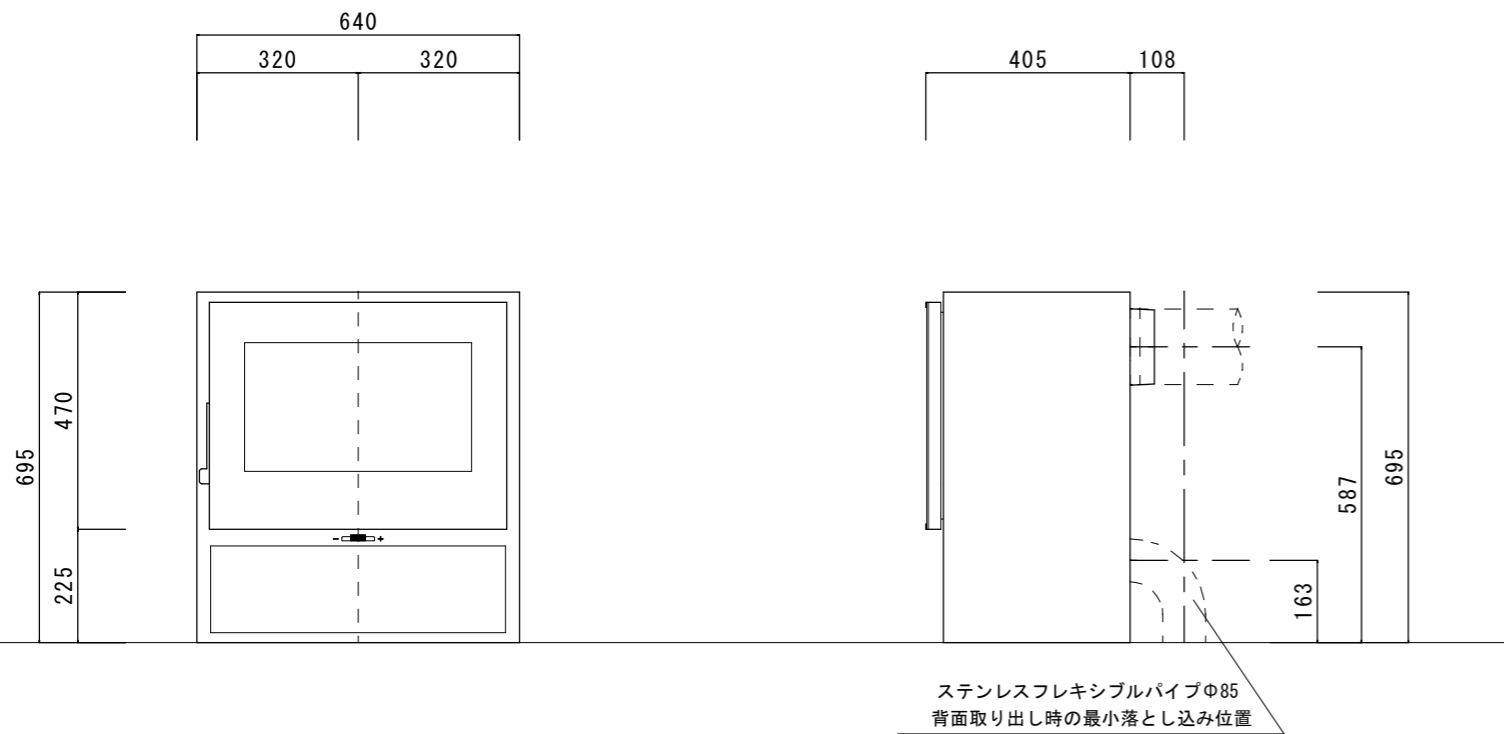
平面図

(垂直出しボックス装着寸法)

燃烧方式	二次燃烧輻射式
薪最大長さ	500mm
本体寸法	H695×W640×D393
重量	93kg
燃烧室寸法	465mm×260mm
出力	6.7kw
燃烧効率	82.9%
煙突口径	150mm背面し (OP垂直出し可能)
吸気方式	外気直接給気標準仕様

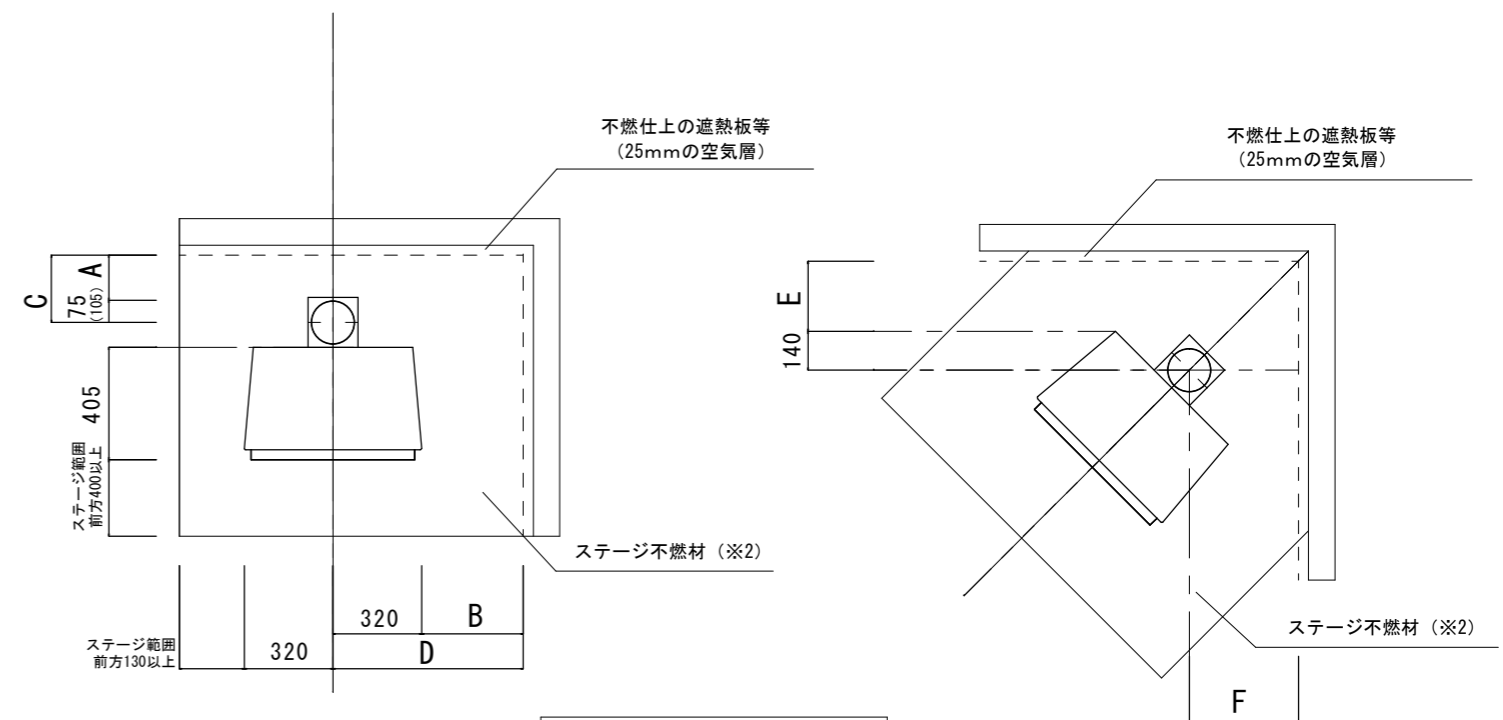
壁仕様	室内煙突	煙突直上立上時本体離隔距離 (mm)					
		A	B	C	D	E	F
可燃壁+不燃仕上 (空気層0mm)	シングル	390	500	465	820	300	440
可燃壁+遮熱板等不燃仕上 (空気層25mm)		390	245	465	565	189	329
可燃壁+不燃仕上 (空気層0mm)	断熱直筒 二重直筒 シールド取付	200	500	305	820	300	440
可燃壁+遮熱板等不燃仕上 (空気層25mm)		98	245	203	565	147	287

- 薪ストーブ背面・側面壁の高さは本体設置面+1200以上を確保してください
- ※2. ステージの仕様は不燃材料で造り、熱抵抗値R=0.0525m2KW以上の材料、厚みを確保してください。
参考) 熱抵抗値R=0.0525m2KW以上の使用例: ケイカル板t=12+床用タイルt=10
ステージ仕上に金属板またはガラス等使用の場合、下地不燃板など金属以外の不燃材料を使用してください。
- 本体を設置する居室には建築基準法第28条、令第20条の3「火を使用する室等に設けなければならない換気設備」および、告示1826号の換気計算式により、換気設備を設けてください。
- 設置に関しては所轄監督官庁との事前協議の指示に従ってください。
- 煙突の高さは機種毎の最低煙突高さ、屋根面からの離隔距離、トップ付近の障害物を考慮してください。
- 計画換気設計において、居室内が必要以上に負圧にならないよう給気口の有効開口面積を確保してください。



正面図

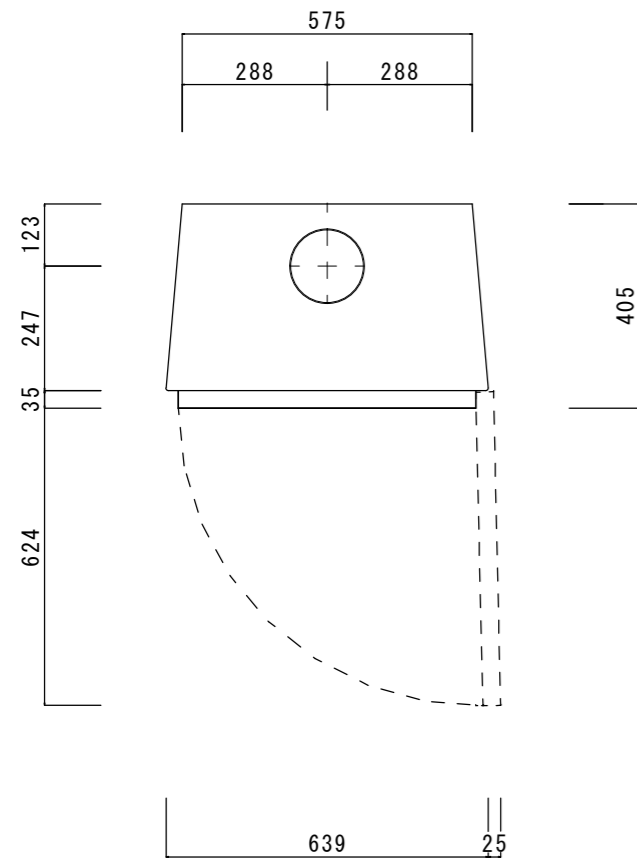
側面図 (外気取入口背面)



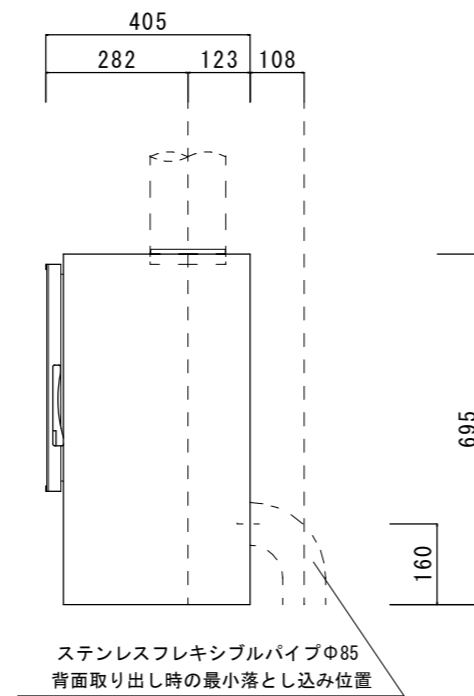
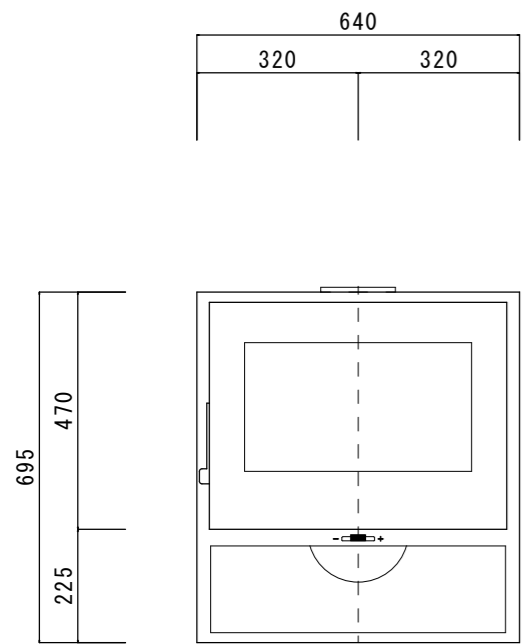
本体離隔距離

PANADERO JAPAN

縮尺	1/15	図面種類	ストーブ標準図	日付	2019/10/1
製図	0	機種	PANADERO ISLAmi	図面番号	ISm-1

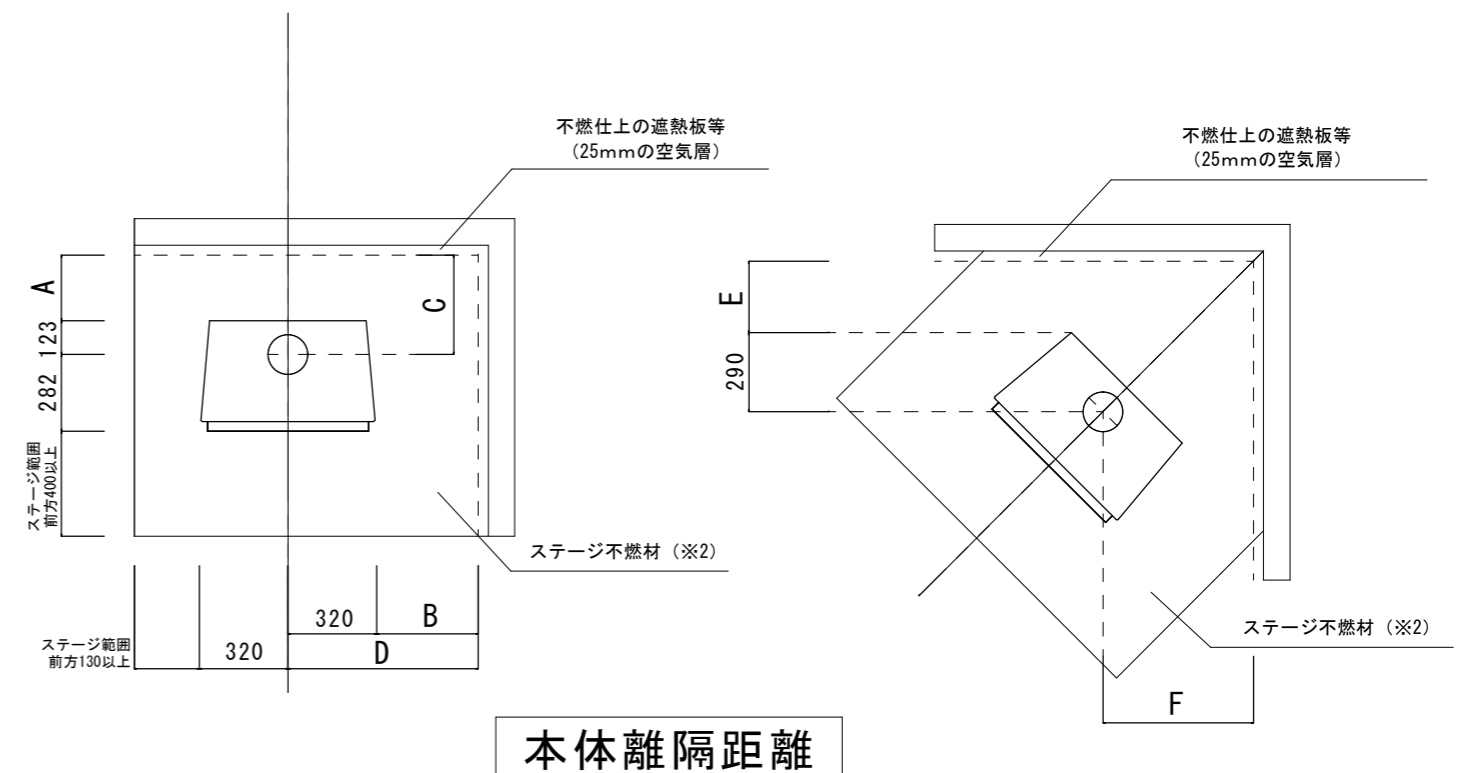


燃烧方式	二次燃烧輻射式
薪最大長さ	500mm
本体寸法	H695×W640×D393
重量	93kg
燃烧室寸法	465mm×260mm
出力	6.7kw
燃烧効率	82.9%
煙突口径	150mm天板出し
吸気方式	外気直接給気標準仕様



壁仕様	室内煙突	煙突直上立上時本体離隔距離 (mm)					
		A	B	C	D	E	F
可燃壁+不燃仕上 (空気層0mm)	シングル	390	500	513	820	300	590
可燃壁+遮熱板等不燃仕上 (空気層25mm)		390	245	513	565	189	479
可燃壁+不燃仕上 (空気層0mm)	断熱直筒 二重直筒 シールド取付	200	500	323	820	300	590
可燃壁+遮熱板等不燃仕上 (空気層25mm)		98	245	221	565	147	437

- 薪ストーブ背面・側面壁の高さは本体設置面+1200以上を確保してください
- ※2. ステージの仕様は不燃材料で造り、熱抵抗値R=0.0525m2KW以上の材料、厚みを確保してください。
参考) 熱抵抗値R=0.0525m2KW以上の使用例: ケイカル板t=12+床用タイルt=10
ステージ仕上に金属板またはガラス等使用の場合、下地不燃板など金属以外の不燃材料を使用してください。
- 本体を設置する居室には建築基準法第28条、令第20条の3「火を使用する室等に設けなければならない換気設備」および、告示1826号の換気計算式により、換気設備を設けてください。
- 設置に関しては所轄監督官庁との事前協議の指示に従ってください。
- 煙突の高さは機種毎の最低煙突高さ、屋根面からの離隔距離、トップ付近の障害物を考慮してください。
- 計画換気設計において、居室内が必要以上に負圧にならないよう給気口の有効開口面積を確保してください。



PANADERO JAPAN

縮尺	1/15	図面種類	ストーブ標準図	日付	2019/10/1
製図	0	機種	PANADERO ISLAmi (天板出し仕様)	図面番号	ISm-1